

2016年3月8日

新宿区長 あて

法人名 NPO 法人 ACT ART COM 実行委員会  
 所在地 新宿区大京町 12-9  
 (フリガナ) シタ ユズル  
 代表者氏名 理事長 式田 譲

## 事業実績報告書

新宿区協働推進基金条例施行規則第19条の規定により、下記のとおり報告します。  
 記

## 1 助成対象事業

事業名	Art & Design Fair (アートフェア)、ACT アート 大賞展
実施日時又は期間	アートフェア 2015年6月18日～6月21日 ACTアート大賞展 2016年 1月5日～1月9日
対象者の範囲及び人数	主に現代アートを制作している区民、全国のアーティスト イベント来場者は主に地域住民、アート関係者
事業内容	<p>アーティスト育成支援事業を目的に下記の2事業を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アートフェア 2015年6月18日～6月21日</li> </ul> <p>現在、新宿区では、若手アーティストを対象としたアートフェアはない為、アートコンプレックスセンター全館を使い、アーティストの作品発表と販売の場を提供する。地域の方々や企業の方々との交流を深め、多くの才能あるアーティスト達を世の中に広く紹介することを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ACTアート大賞展 2016年 1月5日～1月9日</li> </ul> <p>美術大学の教授や著名な美術作家・アート関係者等、第三者の方による審査、講評をしていただく機会をすることによって若いアーティストの育成を促す。</p>
具体的な活動状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アートフェア：2015年6月18日～21日まで、約90名以上の出展者の皆様が作品の展示・販売を行い、来場者数は約2,000名。会期中は、16名のボランティアの皆様によって運営を行った。</li> </ul> <p>若手のアーティストに発表の場を設けることを主な事業目的としており、フェアを通してたくさんのお客様に作品を見ていただくことが出来、交流を深めた。今回はイベントの中でワークショップを3講座開催した。昨年好評だった、親子向けのモールアート、さらに今年は誰でも体験しやすい、青写真体験、ステンシルと種類が増え、多くの年齢層でアートを身近に体験することが出来た。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ACTアート大賞展：通常展示の難しい大型サイズの絵画作品を100点以上展示し、審査する機会。最優秀賞に選ばれた作家は賞を</li> </ul>

	<p>受け、会期後個展を開催する機会を渡し、更なる美術追求を目的にサポートを受けることが出来る。</p> <p>作品は地域の学生から全国まで、美術を志す若い作家から出品され、審査委員には美術大学の教授を迎え、普段講評を聞くことの出来ない評価を受けることが出来る。本展を通じ、全国の若手作家たちは大きな刺激となり、今後の美術に対する育成の場になることを目指している。出展者数は198名、246点、来場者数は約500名であった。</p> <p>「審査員」 神林章夫様（財団法人神林留学生奨学会理事長） 丸山浩司様（多摩美術大学教授） 丹伸巨様（アートディレクター） 車洋二様（アートディレクター・kurumaartcontemporary 主宰） O J U N様（東京藝術大学准教授）</p>
<p>事業の成果</p>	<p>アートフェア：イベントを通して、アーティスト（主に若手）・来場者・企業の方々が直接交流を持つことを続けて来たので、来場者（地域の方々）のアートに対する親近感や若手作家の意欲も年を追うごとに強くなっていると感じた。お手伝いして下さるボランティアの方々もイベント終了後も展覧会のお手伝いなど続けている方も出て来て全体を通してよりよいイベントを開催出来たことが成果としてあげられる。</p> <p>ACTアート大賞展：大賞を受賞したアーティストの言葉。 地方（茨城県）で作家活動をしてきたが、東京で評価を受けることが出来てとても感激しています。とのことだった。 この事業が若手のアーティストの意欲につながっているという実感が年々強くなっている。</p>

2 助成対象事業費内訳（実績）

※ 内訳は、できるだけ「単価×数量」で示してください。

※ 1万円以上のものについては、領収書（写し可）を添付してください。

収 入	経 費	積算根拠（内訳）		金 額
	団体負担金			16,617 円
	参加費・資料代等	アートフェア出展費 43,200 円×16 名=691,200 円 32,400 円×8 名=259,200 円 21,600 円×24 名=518,400 円 10,800 円×1 名=10,800 円 グループ出展=200,000 円×2 団体=400,000 円 ワークショップ参加費 3 回分合計=33,000 円 （ワークショップ内訳） モール人形作り 1,500 円×11 名=16,500 円 ステンシル 1,000 円×4 名=4,000 円 青写真体験 2,500 円×5 名=12,500 円		1,912,600 円
	その他の収入	出展者作品売上の販売手数料（販売価格の 20～70%） 全体売上 2,597,842 円、手数料は作家様企業様によって 異なります。		832,097 円
	協働推進基金助成金	助成金交付額		50 万円
	計			3,261,314 円
支 出 （ 助 成 の 対 象 に な る 事 業 費 の 内 訳 ）	費 目	決算額	内 訳	
	会議費	1,450,000 円	アートコンプレックスセンター会場使用料（アートフェア） 2 階 550,000 円 地下 500,000 円 会場使用料延長料金 400,000 円	
	宣伝費	409,384 円	ACT アート大賞展広告掲載費（若手アーティスト向け WEB サイトメールマガジン新着おすすめ枠掲載）324,000 円 アートフェアカタログ印刷（B5 32 ページ 両面 4 色中綴じ 製本）300 部 78,800 円 屋外用看板（A1 モノクロ 1 枚ラミネート）4,060 円 ポスター（A2 2 部、光沢紙）2,524 円	
	リース費	0 円		
消耗品費	58,081 円	種類が多いため下記に記入しました。		

	謝礼	174,000 円	アートフェアボランティア謝礼 3,000 円×延べ 28 名=84,000 円(内訳別紙参照) ワークショップ講師謝礼 20,000 円×2 名=40,000 円 ACT アート大賞展審査員謝礼 10,000 円×5 名=50,000 円
	人件費	136,000 円	4,000 円×延べ 34 名=136,000 円 (アートフェア・内訳別紙参照)
	材料費	23,557 円	アートフェアワークショップ材料費 (モール、本皮、インク、額、用紙等)
	交通費	0 円	
	その他諸経費	586,160 円	郵便代 82 円切手 82 円×30 枚=2,460 円・ 会場設営費 572,400 円 ゴミ処理券 3,100 円×3 冊=9,300 円 収入印紙 200 円×10 枚=2,000 円
助成対象事業費 (小計)		2,837,182 円	
余 剰 金		0 円	
助成対象外事業費		424,132 円	アートフェア ボランティア、スタッフ弁当代 計 33,742 円 レセプションパーティー費用 計 128,390 円 人件費 (1 日 1 人 4,000 円を超える分) 102,000 円 人件費内部講師分 20,000 円 (ワークショップ) 大賞展 ACT アート大賞展優秀者賞金 100,000 円 ACT アート大賞展審査員食事代 10,000 円 音響機器リース代 30,000 円
事業総額			3,261,314 円

### 消耗品詳細 (合計 58,081 円)

#### 【アートフェア】

「ASKUL で注文」合計 33,749 円

- ① 巻き段ボール 1,877 円×1 個=1,877 円・②オードブル皿 1,109 円×1 パック=1,109 円・
- ③ お手軽光沢紙 A3 サイズ 897 円×3 袋=2,691 円・④布テープ 690 円×2 セット=1,380 円・
- ⑤ ポリ手提げ袋 M サイズ 338 円×3 パック=1,014 円・⑥ポリ手提げ袋 S サイズ 306 円×5 パック=1,530 円・⑦手提げ袋茶 799 円×1 パック=799 円・⑧トイレットペーパー333 円×3 個=999 円・⑨養生テープ 1,245 円×3 セット=3,735 円・⑩A4 コピー用紙 1,362 円×1 冊=1,362 円・⑪マスキングテープ 353 円× 1 個=353 円・⑫クリアカップ 201 円×22 パック=4,422 円・⑬インク 4,314 円×1 パック=4,314 円・⑭ボールペン 717 円×1 箱=717 円・
- ⑮雑巾 481 円×1 個=481 円・⑯インク 1,944 円×1 パック=1,944 円・⑰プチプチ 5,022 円×1 セット=5,022 円

「その他各店舗で購入」(合計 24,332 円)

⑱ インク (ヨドバシカメラ)

1,060 円、1,050 円×3=3,150 円、1,130 円、1,080 円、1,000 円、1,070 円 計 8 個 合計 8,490 円

⑲ 館内見取り図印刷費 A3 両面モノクロ 700 部 8,170 円 (プリントパック)

⑳ 名札用バッジ 7,672 円 (リアライズ)

### 3 助成事業の成果と課題

評価のポイント	自己評価
事業を計画した当初に決めた目標について、どこまで達成できたか。	<p>アートフェア：アーティストと来場者の交流は昨年同様活気があった。どのブースも会話が途切れないような様子だった。また、ワークショップも好評だった。作品を作る参加者の笑顔が大変目立ち温かい場所を提供出来た。アーティスト達を世の中に広く紹介するという目的は今回も達成出来たと思う。</p> <p>アート大賞展：審査員の方々からも作品の質が上がっていると高評価を受けた。</p>
地域にどのような効果があったか、又は今後見込まれる効果は何か。	<p>イベント終了後も、気軽に町内会の方が来館して下さり、とても気に入っているとのご意見を頂いた。アートへの敷居を下げ、身近なアートを目指したい。</p>
費用対効果は適正であったか。	<p>・助成金を受けたことで、こまめに募集広告を出す機会を持つことが出来、出展者の増加やイベントの知名度が上がったと考える。</p> <p>大賞展の方も過去最多の出展者数となり、大変盛り上がった。</p>
新たに気づいた課題・問題点は何か。また、どのような対策が考えられるか。	<p>・アートコンプレックスセンターという施設内で2階(5部屋)と地下に分かれて展示を行っている。年々来館者や出展者が増える良さがある反面、展示室に行くまでの廊下の狭さや導線が狭くなり、移動も時間がかかり、大変だった。来場者がストレスなくアートに触れ合える方法を考えるべきだと感じている。</p>
理解者や支援者が広がったか。	<p>町内会の方々とは昨年に引き続き、掲示板にポスターを貼らせて頂き、イベントの周知がしやすかった。</p> <p>NPOのサポーターも少し増え、ボランティアの方々もイベント終了後もボランティアとして手伝って下さる方が増えて感激だった。</p>
事務局の執行体制は十分だったか。	<p>ボランティアの事前説明会を数日に分けて、開き、名札用バッチも用意した。スタッフとボランティアの連携が大変良かった。</p>

<p>今回の事業を次年度以降も継続していく場合、助成金だけに依存せず、今後も安定的に事業を継続するための財源確保等に向けた取り組みはなされていたか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページやチラシに ACT サポーター募集という形で活動をサポートして下さる方々（入会者）を募ることを継続している。</li> <li>・サポートして下さる企業や団体の方々にも声をかけるを努力した。</li> <li>・出展作家の方々にもイベント終了後引き続き連絡をとり、グループ展や個展の出展を勧めアドバイスした。</li> </ul>
<p>その他</p>	<p>今回初めて留学生の団体が参加した。普段触れ合うことの少ない方々と出展者同士、来場者が交流出来ることで、より新しい進化がみられるイベントのなったと感じている。</p>

## 4 活動の成果

冊子、チラシ等別途添付致します。

来場者、ボランティアのご意見

一般会場来場者

- ・ブースによって雰囲気が違いびっくりしたが、楽しかった。
- ・楽しいイベントで、新しい出会いが多く、わくわくした。
- ・ボランティアに初めて参加したとても良い経験になった。
- ・すごく入りやすい雰囲気だった。
- ・これからもイベントを続けてほしい。
- ・若手の作品が多く見られ、ひとつの場所で様々なジャンルが見られて良かった。
- ・二階と地下に会場があるが、二階は狭かった。
- ・販売する作品がもっとあったらいい。
- ・どの作品も素敵だった。
- ・個展をしてほしい作家さんがいた。
- ・現代アートは面白かった。
- ・たくさんの作品を一度に見られるので、様々な視点による刺激を受けることが出来、楽しかった。
- ・若手作家、留学生作家、コレクター、推薦作家などなど本当に多角的な面から現代アートに触れられて素晴らしい機会だと思った。

回収枚数 約 85 枚

事業開催時の写真を次のページで紹介させていただきます。



名称：ACTアート大賞展 2016

会期：2016年1月5日(火)-1月9日(土) 11:00-20:00 / 授賞式 1月9日(土) 16:00より

会場：The Artcomplex Center of Tokyo 全館

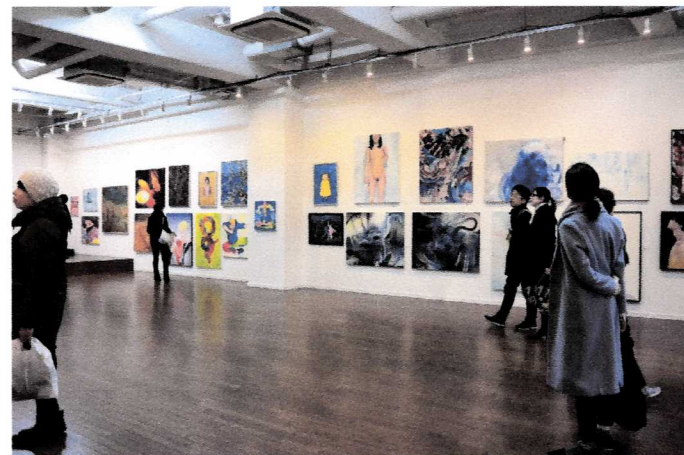
主催：The Artcomplex Center of Tokyo

共催：NPO 法人 ACT ART COM 実行委員会

出展者数：198名、246点

来場者数：500名

The Artcomplex Center of Tokyo が主催する S50 号までの平面作品のアートアワード。  
ACT 館内全部屋に 150 点以上を展示、会期中に審査を行い、大賞受賞者を選出しました。





# ACT ART COM

アート&デザインフェア

2016

